

【詳細資料⑤】過去の緑字決算結果

【設計内容】

- ① 製品のライフサイクルを通じた地球環境に対するインプット・アウトプット対象項目としました。
- ② 負荷の大きさの違う複数の項目を、緑字ECOに統合化するための重み付けは有識者と社内環境担当者で行いました。

○1998年～2000年 個別ECOと緑字ECO（基準年 1997年）

	インプット					アウトプット						緑字 (ECO)
	原料調達		生産			生産・物流・販売・消費						
	①原材料	②容器包装に使用した天然資源	③燃料	④電力	⑤用水	⑥CO ₂	⑦NO _x	⑧SO _x	⑨排水	⑩再資源化されない廃棄物	⑪消費後リサイクルされない容器包装廃棄物	
1998年度	1.2	30.0	8.6	-4.0	2.0	7.8	10.3	10.7	0.3	147.0	29.2	22
1999年度	0.0	44.5	10.1	-12.1	5.0	4.5	4.1	8.1	8.3	163.5	35.2	25
2000年度	0.3	57.5	12.9	-11.1	6.0	5.3	5.6	12.4	5.1	165.0	54.1	29
5段階評価	1	4	3	3	1	3	2	2	1	5	4	
重み付け係数	0.33	1.33	1.00	1.00	0.33	1.00	0.67	0.67	0.33	1.67	1.33	

【変更点】

- ① さらに営業・事務部門の環境負荷項目を4項目を追加し環境経営度の指標としました。一方で再資源化99%を達成した「再資源化されない廃棄物」は除きました。
- ② インターネット市民投票を通じ、市民の意見を取り入れて「重み付け係数」を変更しました。

○2001年～2004年 個別ECOと緑字ECO（基準年 2000年）

	インプット					アウトプット						インプット・アウトプット				緑字 (ECO)
	原料調達		生産			生産・物流・販売・消費						営業・事務活動				
	①原材料	②容器包装に使用した天然資源	③燃料	④電力	⑤用水	⑥CO ₂	⑦NO _x	⑧SO _x	⑨排水	⑩消費後リサイクルされない容器包装廃棄物	⑪事務活動の電力	⑫事務活動のコピー用紙	⑬事務用品のグリーン購入	⑭環境配慮型製品の販売		
2001年度	-5.5	11.7	6.0	-9.8	4.3	5.2	2.8	4.7	9.3	7.0	3.4	0.2	8.4	0.1	3	
2002年度	-0.9	20.0	4.0	-9.4	20.1	0.9	2.9	17.3	13.5	22.2	14.9	9.3	21.0	-0.7	10	
2003年度	-22.0	29.8	1.3	-16.1	23.0	-9.4	-1.2	20.4	14.4	22.3	24.9	22.9	35.0	11.9	11	
2004年度*	-16.8	34.0	-8.5	-27.3	27.1	-14.5	-7.7	21.3	16.0	27.9	26.8	25.3	31.7	3.0	10	
5段階評価	3	4	4	4	3	5	3	3	3	5	3	3	3	4		
重み付け係数	1.00	1.33	1.33	1.33	1.00	1.67	1.00	1.00	1.00	1.67	1.00	1.00	1.00	1.33		

* 2004年度は、宝酒造の中期経営計画と対象期間と合わせるため、第3期の基準年としたため、参考値として第2期緑字を算出しました。

【変更点】

- ① 社会貢献に関する項目を2項目加えました。
- ② 地球温暖化問題を重視し、CO₂の排出を、生産部門と物流部門に分けて評価することとしました。
- ③ 廃棄物量の総量削減を項目に加えました。

○2005年～2007年 個別ECOと緑字ECO（基準年 2004年）

	インプット		アウトプット			インプット・アウトプット				社会		緑字 (ECO)
	生産		物流			オフィス		販売				
	エネルギー使用量	用水使用量	CO ₂ 排出量	廃棄物排出量	CO ₂ 排出量	電力使用量	コピー用紙使用量	営業車の低公害車導入率	環境配慮型商品販売量	社員のボランティア活動参加人数	社会貢献活動費用	
2004年度	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
2005年度	-7.8	-10.9	-9.0	-25.9	4.9	4.0	-0.5	25.0	-9.3	15.1	16.6	0
2006年度	-21.1	-13.3	-20.2	-26.1	13.0	4.7	1.8	43.0	-25.3	45.2	7.6	-1
2007年度	-15.7	-7.4	-5.9	-10.3	42.3	1.3	4.3	59.5	-36.1	41.4	7.3	7
5段階評価	3	3	5	3	4	3	2	4	4	3	3	
重み付け係数	0.89	0.89	1.49	0.89	1.19	0.89	0.60	1.19	1.19	0.89	0.89	

【変更点】

- ① 緑字決算の各項目とISO14001の活動項目とを同じにしました。
- ② 基準年からの改善率をもとに計算する方法から、その年の目標値に対しての達成率をもとに計算する方法に変更しました。
- ③ 環境にプラスに働く項目を増やし、これまでの継続的な環境活動により一定の成果の得られたものについては、緑字の対象項目からは外しました。
- ④ インターネット上での調査で、緑字項目それぞれの5段階評価をしていただき、その結果を係数化したものを今回の「重み付け係数」としました。

【詳細資料⑤】過去の緑字決算結果

○2008年～2010年 個別ECOと緑字ECO

	生産部門 CO2削減	生産部門 用水削減	工場廃棄 物排出量 削減	物流部門 CO2削減	環境ボラ ンティアの 推進	グリーン購 入の推進	環境配慮 型商品の 開発	環境配慮 型商品の 販売促進	営業車の 低排出ガ ス書導入 の推進	環境コミュ ニケーション の推進	緑字 (ECO)
2008年度	3.4	-2.3	-15.0	0.6	-21.7	28.4	0.0	10.7	42.4	14.2	6
2009年度	3.1	-4.0	40.2	2.4	-9.1	0.6	53.5	21.4	51.5	2.8	16
2010年度	9.0	5.1	-0.6	-2.4	-20.7	0.0	107.0	53.5	13.0	8.0	17
重み付け係数	1.16	1.09	1.29	1.11	0.76	0.90	1.07	1.07	1.06	0.56	

【変更点】

- ① 緑字決算の項目を〈環境負荷削減項目〉と〈環境貢献推進項目〉に分けて評価することとしました。
- ② その年の目標値に対する達成率を計算する方法から基準値に対する目標達成度合いをもとに計算する方法に変更しました。
- ③ CO2削減、廃棄物削減につながる項目を増やし、これまでの継続的な環境活動により一定の成果の得られたものについては、今後も活動は継続しますが、緑字の対象項目からは外しました。
- ④ インターネット上での調査で、緑字項目を〈環境負荷削減項目〉〈環境貢献推進項目〉別にそれぞれ順位づけをしていただき、その結果を係数化したものを今回の「重み付け係数」としました。

○2011年～2013年 個別ECOと緑字ECO

〈環境負荷削減項目〉

	生産部門 CO2削減	物流部門 CO2削減	生産部門 用水削減	工場廃棄 物排出量 の削減	事務所電 気使用量 の削減	コピー用 紙使用枚 数の削減	環境負 荷削減 ECO
2011年度	-41.5	-33.5	-27.3	-35.8	24.8	17.1	-16.0
2012年度	-41.5	-22.3	-27.3	35.8	8.3	5.7	-6.9
2013年度	-41.5	11.2	-9.1	-23.9	-8.3	5.7	-11.0
重み付け係数	1.38	1.12	0.91	1.19	0.83	0.57	

〈環境貢献推進項目〉

	食品系副 産物等の 有効利用	環境社会 貢献活動 の推進	エコ提案 の推進	環境配慮 型商品の 販売促進	営業車の エコカー導 入の推進	環境貢 献推進 ECO
2011年度	25.1	16.8	31.8	19.8	8.6	20.4
2012年度	25.1	8.4	31.8	19.8	8.6	18.7
2013年度	12.5	8.4	10.6	19.8	8.6	12.0
重み付け係数	1.25	0.84	1.06	0.99	0.86	

【変更点】

- ① 緑字決算の原点に立ち返り、地球とのやり取りを表す環境負荷の総量を指標項目にしました。
- ② その年の基準年に対する総量での改善率をもとに計算する方法に変更しました。
- ③ 原料調達から容器包装の排出にいたる製品の一生にわたる環境負荷の主要なものを対象項目としました。
その他の環境貢献推進項目の活動は継続しますが緑字の対象項目からは外しました。
- ④ インターネット上での調査で、緑字項目を重要度の順位付けをしていただき、その結果を係数化したものを今回の「重み付け係数」としました。

○2014年～2016年 個別ECOと緑字ECO (基準年 2013年)

	地球環境からの調達					地球環境への放出				緑字 (ECO)
	原材料の調達		資源・エネルギーの調達 (物流を含む)			大気・水系への 排出(物流含む)		廃棄物 の排出	容器包 装	
	原料	容器包装	燃料	電力	用水	CO2	工場 排水	工場 廃棄物	リサイク ルされな い	
2014年度	1.9	5.0	1.7	-0.1	2.0	2.4	-2.2	-13.4	4.5	0.2
2015年度	3.3	8.1	1.7	0.6	4.2	5.9	4.2	-7.8	4.5	2.7
2016年度	4.7	8.4	5.5	-2.6	5.5	5.4	5.0	-1.8	9.8	4.4
重み付け係数	0.94	1.04	1.07	1.13	0.89	1.08	1.06	1.00	0.78	